



# 告知書

記入例

令和〇年〇月〇日

(下請負人)

解体 一郎 様

(法人にあつては商号又は  
名称及び代表者の氏名)

住所 広島県東広島市安芸津町 0000

氏名 (株)〇×建設 建設 太郎

(郵便番号 729-xxxx) 電話番号 0846-00-0000

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第 12 条第 3 項の規定により、  
対象建設工事の届出に係る事項について告知します。

## 記

### 1. 添付資料

①届出書 (様式第一号に必要事項を記載したもの)

②別表 (別表 1~3 のいずれかに必要事項を記載したもの)

該当事項の□に✓マーク

別表 1 (建築物に係る解体工事)

別表 2 (建築物に係る新築工事等 (新築・増築工事, 修繕・模様替等工事))

別表 3 (建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 (土木工事等))

③その他の別添資料 (添付する場合)

工程表

設計図又は写真

案内図

建設業許可 (事実を証するもの)

解体工事業登録 (通知の写し又は事実を証するもの)

該当事項の□に✓マーク

[注] 本様式は、元請負人が下請負人に対して告知することにあたり、書面で行う場合  
の標準様式を参考として示すものである。

法第 13 条及び省令第 7 条に基づく書面

記入例

(建築物に係る解体工事の場合)

1. 分別解体等の方法

該当事項の□に✓マーク  
届出書の写し等でも良い

工程	工程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体等の方法	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し ✓有 □無	✓手作業 □手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	②屋根ふき材	屋根ふき材の取り外し ✓有 □無	✓手作業 □手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取り壊し ✓有 □無	□手作業 ✓手作業・機械作業の併用
	④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し ✓有 □無	□手作業 ✓手作業・機械作業の併用
	⑤その他(コンクリート塀 )	その他の取り壊し ✓有 □無	□手作業 ✓手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用 ¥1, 100, 000円(税込)  
(受注者の見積金額)

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 別紙のとおり

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 ¥200, 000円(税込)  
(受注者の見積金額)



法第 13 条及び省令第 7 条に基づく書面

記入例

(建築物に係る新築工事等の場合)

1. 分別解体等の方法

工程	作業内容	分別解体等の方法
①造成等	造成等の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
③上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
④屋根	屋根の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
⑥その他(仮設)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用

なし

書ききれなければ  
別紙としても良い

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート塊	(株)〇〇再資源化施設	広島県〇〇市△△町××2000番地
建設発生木材	(株)〇〇再資源化施設	広島県〇〇市△△町××4000番地

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用  
(受注者の見積金額)

¥250,000円(税込)

法第 13 条及び省令第 7 条に基づく書面

記入例

(建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）の場合)

1. 分別解体等の方法

該当事項の□に✓マーク  
届出書の写し等でも良い

工程	工程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体等の方法	①仮設	仮設工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	✓土工 □有 □無	✓手作業 □手作業・機械作業の併用
	③基礎	✓基礎工事 □有 □無	✓手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	✓本体付属品の工事 □有 □無	✓手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ( )	その他✓の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
		✓	

2. 解体工事に要する費用

なし

(注)解体工事の場合のみ記載する。

書ききれなければ  
別紙としても良い

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート塊	(株)〇〇再資源化施設	広島県〇〇市△△町××2000番地
アスファルト・コンクリート塊	〇〇舗装(株)	広島県〇〇市△△町××3000番地

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 ¥500,000円(税込)  
(受注者の見積金額)

記入例

再資源化等報告書

報告の当日の日付

令和〇年〇月〇日

広島太郎様

フリガナ

カタカナで振り仮名をつける

ケンセツ ジロウ

個人の場合は本人の住所(転居する場合は先を併記)とする  
法人の場合は主たる営業所の所在地とする

氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) 株式会社建設 建設 二郎

(郵便番号730-0001)電話番号082-530-0000

住所 広島市中区基町〇〇-〇〇

外国人である場合は氏名はカタカナで記入すること

R3.4.1以降押印不要

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

1. 受付番号

〇〇〇〇届××××

各建設事務所へ報告する場合記入すること

2. 再資源化等が完了した年月日

令和〇年〇月×日

全ての再資源化等が完了した年月日

3. 再資源化等に要した費用

120万円(税込み)

4. 工事の概要

①工事の名称 〇〇住宅解体工事

②工事の場所 広島県〇〇市△△町××1234番地

③請負・自主施工の別:  請負  自主施工

町名、大字、字名、丁名、地番、筆に至るまで記載すること(地番・筆は代表でよい)

5. 再資源化等をした施設の名称及び所在地等

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート塊	株式会社〇〇再資源化施設	広島県〇〇市△△町××2000番地
アスファルト・コンクリート塊	〇〇舗装株式会社	広島県〇〇市△△町××3000番地
建設発生木材	株式会社〇〇再資源化施設	広島県〇〇市△△町××4000番地

(参考資料を添付する場合の添付資料) ※資源有効利用促進法に定められた一定規模以上の工事の場合など

- 様式1 再生資源利用実施書(必要事項を記載したもの)
- 様式2 再生資源利用促進実施書(必要事項を記載したもの)